

札幌市がISO14001認証取得

事務事業の見直しで環境負荷を低減

hot news

札幌市は、十一月二十一日付けて国際規格「ISO14001」の認証を取得しました。「ISO14001」とは、事業活動に伴う環境への負荷を減らすように、常に事業の点検や見直しを行い、改善を図つていく仕組み（環境マネジメントシステムのこと）。

今后も、年一回の定期審査と

三年に一回の更新審査が予定されています。本庁舎だけではなく、下水処理場や清掃工場など出先施設も含めた全庁を対象としているのは、政令指定都市では初めてのことです。

認証取得に向け、昨年、市では環境方針を策定しました。これに基づき、事務室での日

的環境目的・環境目標を設定。職員一人ひとりが意識を持つて取り組んできました。市では、今回の取得を出発点に、環境マネジメントシステムを活用しながら、引き続き事務事業の継続的な改善・効率化を図つていきます。

詳細 環境マネジメント担当課 (211)2879

第一回札幌市福祉のまちづくり賞決まる

障害者や高齢者の社会参加を支援する活動を表彰

hot news

「札幌市福祉のまちづくり賞」の受賞団体が、このほど決まりました。この賞は、だれもが安心・快適に暮らせる環境づくりの推進に関して、優れた取り組みを行っている個人や団体を表彰するもの。福祉のまちづくりについて、相互扶助・理解の促進などソフト面の取り組みに着目した表彰を実施するのは、政令指定都市では初めてです。

第一回目の今年は、公募の結果、十六団体の応募があり、最優秀賞一団体、優秀賞二団体



12月に授賞式が行われました

招き交流を行うことで、相互理解を深める取り組みを行っている。「北野地区福祉のまちづくりセンター（清田区）」＝

体が選ばれました。決定に当たっては、気軽に助け合う環境づくりや将来性などを審査のポイントとしています。

詳細 福祉施設課 (211)2972、FAX (218)5179

▲最優秀賞▼「むくどりホーム・ふれあいの会（南区）」

■障害の有無を超えて触れ合える場を提供し、お互いの理解を深めたり、気軽に助け合う環境づくりを行つたりするなど、地域と一緒につながりづくりを進めている。

詳細 福祉施設課 (211)2972、FAX (218)5179

12月に授賞式が行われました

▲最優秀賞▼「札幌開成高校ユネスコクラブ（東区）」＝知的障害がある小中学生を学校に

常業務や土木・建築工事で環境負荷を低減すること、処理施設などで環境汚染の危機管理を徹底することなど、具体的な環境目的・環境目標を設定。職員一人ひとりが意識を持つて取り組んできました。市では、今回の取得を出発点に、環境マネジメントシステムを活用しながら、引き続き事務事業の継続的な改善・効率化を図つていきます。

詳細 環境マネジメント担当課 (211)2879

ICカードの利用実験を実施

実用化に向けた活用策を検証します

hot news

公共施設の利用などに使えるICカードの利用実験を二月上旬から三月下旬まで、七万人規模のモニターの協力で実施します。この利用実験は、国の「IT（情報技術）装備都市研究事業」の一環で、行政のIT化を目指した取り組みです。今回得られた運用情報に基づき、ICカードの機能や将来性などを検討します。

また、平成十五年に導入する住民基本台帳カードの運用にも役立てていきます。

市ではこれまで、地下鉄料金の支払いをはじめとして、ICカード実験に積極的に取り組んできました。今回は、ICカードで個人を認証する実験を次の五つで行います。

詳しくはICカードお問い合わせセンター (816)7912へお問い合わせください。

詳細 情報政策担当課 (211)2184



SAPPORO CITY CARD

ICカードは記憶容量が大きく、安全性や多機能性を兼ね備えた次世代カードです

使用した蔵書検索を行う。図書館カードサービス＝図書の貸し出しや、自宅からインターネットで実験データを電子調達サービス＝市の入札（模擬）をインターネット